



放課後の過ごし方①～自転車での交通安全

■ 日没時刻が遅くなり、放課後の遊ぶ時間や自転車に乗る機会が増えているようです。自転車に乗る子供たちの姿は、昨年度よりも多く見るようになりました。交通ルールや遊び方のマナーを守り、安全により一層気を付けることが必要になります。さらに、学校外における感染症や熱中症対策についても気を付けなければなりません。

今年度はこれまでに、本校児童の「**自転車による事故**」が3件起きています。学校では、「自分の命は自分で守る」「危険に気付く力を身に付ける」ために、特に交差点や道路を横断するときの安全確認や、スピードを出し過ぎない(校区は坂道が多い)こと等について、繰り返し指導しています。

低学年の子供たちは、「慣れ」による油断が心配です(警察庁の統計によると…6月は特に低学年の事故件数が多いようです)。高学年の子供たちは、「これくらい大丈夫」という過信が事故のもとになります。ご家庭でも、自転車の乗り方や交通安全についてのご指導をお願いします。また、「心のソナー第3号」(5月31日発行)にも掲載しましたが、「ヘルメットの着用」にできるだけご協力をお願いします。



もし、スピードの出し過ぎや危険な乗り方等をしている高台っ子がいましたら、一声掛けてやめさせてください。よろしくお願いします。

自転車の点検事項

- ・自転車ライトの点検
- ・夜間のライト点灯
- ・反射器材等の整備
- ・自転車ブレーキの点検



放課後の過ごし方②～校外での約束



■ 以下は、「よくわかる!高台小学校」の一部です。

校外での約束

- ・保護者等、大人が留守の家には入らない。
- ・友達同士のお金の貸し借り, おごったりカード等を売ったり買ったりしない。
- ・パート・大型店には保護者と一緒に行く。
- ・用事がないのにスーパーやコンビニに立ち寄らない。
- ・危険な遊びはしない。道路では遊ばない。
- ・インターネット, SNS などの利用について, 御家庭でルールを決めてください。事件・事故から児童を守りましょう。
- ・家の人に「行き先」「誰と」「帰宅時刻」を伝えて出掛けます。

※「高台っ子のやくそく」, 「夏・冬休みのくらし」で御確認ください。

今回、特にお願いしたいのが、

保護者等、大人が留守の家には入らない。

という約束です。極めて大切な約束であり、守られていない場合は、大きなトラブルのもとになります。

学校では子供たちに繰り返し指導していますが、そのような状況にならぬようご家庭でもご協力をお願いします。

※5月～8月の帰宅時刻は、**午後6時**です。

不審者対応の合い言葉～いかのおすし

